

第7回 議会報告と

町民の意見を聞く会

1月15日、16日、17日の3日間、町内6地区で第7回議会報告と町民の意見を聞く会が行われ、夕方の忙しい時間帯にもかかわらず多くの方々に参加いただきました。

町全体の課題から各地域の課題、議員としての活動への要望など熱意あふれる提言、意見要望が交わされました。

昨年の町民の声を聞く会のその後の報告、30年度の議会での審議経過への質問など議員としての活動に真剣かつ厳しいご意見もいただきました。今後のまちづくりに生かせるよう真摯に取り組んでいきたいと考えます。

各地区参加者

石川地区……21名
沢田地区……18名
山橋地区……17名
中谷地区……18名
母畑地区……22名
野木沢地区……40名

若者・子育て支援

- 1 保育所の送迎を実施してほしい。
- 2 宅地の無償貸与や固定資産税の減免等と抱き合わせて、若い世代の負担軽減を図ってほしい。

道の駅整備

- 1 道の駅について具体的な提言がなされ有難い。一日も早く実現できるよう願います。
- 2 道の駅建設を通じて町の三大資源（鉱物、観光、加工品等）をアピールしてほしい。

企業、地場産業の支援

- 議会、執行部には、町内の立地企業訪問、意見交換等を通じて、各企業が抱える課題等、現状把握活動に本腰を入れてほしい。

観光の振興

- 町の情報発信が少ない。町のホームページは周知や情報伝達手段としては平均的だが、再度見たい内容とはなっていない。町を知りたいという人に伝えられるものを発信してほしい。



2月20日に開催された平成30年度福島県町村議会議長会定期総会において、町村議会議員として15年以上在職の永沼一夫議員が表彰されました。長年の功績が認められ、3月定例会の初日に下山田議長より伝達表彰が行われ、同僚議員から祝福の拍手が送られました。

**報告します
議会の活動
自治功労表彰**

町民の意見を聞く会

体育施設の整備

- 町には公認を取っている体育施設が少ない。陸上、野球、サッカーなど、いずれか一つは公認の取れる施設として整備してほしい。

地域公共交通の整備

- 1 交通弱者対策に取り組んでいるが、自宅まで送迎できるようにしてほしい。
- 2 高齢者のためのタクシー運行などにより、まちなか活性化のための工夫が必要。

地域自治の確立

- 1 自治センターでは、町に対し色々な地域要望を出しているの、議会でも支援してほしい。
- 2 施設の老朽化が進んでいるので、町民が集まれる施設に改修してほしい。

健全な行財政運営

- 1 税の未納問題にしっかりと取り組んでほしい。
- 2 公共事業についてあまりにも追加が多すぎる。公金を使うのだからもっと慎重に事前調査すべきである。議会でも原因究明が必要ではないか。

病院関係

- 人口減少、財政難が予測される。町民は何も知らないの、分かる周知方法を講じてほしい。また、議会は慎重な対応をとるべきである。

県立石川高校の存続

- 全国から生徒を集めるという発想も必要ではないか。特徴ある学校に。

議会運営・議会(議員)活動

- 1 議会の政策提言を評価する。一般質問の中でも、議員として施策の提案を入れてほしいし、町民はそれを期待している。
- 2 議会においてもインターネットを活用して情報発信や入手を行いながら、他に遅れない行政を進めてほしい。
- 3 開かれた議会として活発な議会活動となるよう期待している。地区民の声を町行政に反映させてほしい。



▲母畑自治センター会場



▲石川町公民館会場